

図書館だより

愛知みずほ大学瑞穂高等学校
瀬木学園図書館
第134号
2021年7月20日



読書感想文募集しています!



第67回

読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。

青少年読書感想文全国コンクール

主催/公益社団法人 全国学校図書館協議会・毎日新聞社 後援/内閣府・文部科学省 協賛/サントリーホールディングス株式会社

■対象図書

- 1.自由読書:自由に選んだ図書。
フィクション、ノンフィクションを問いません。
※教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌(別冊付録を含む)、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書および課題図書は対象としません。ただし、課題図書であっても該当の部以外であれば、自由読書として応募することができます。
- 2.課題読書:主催者の指定した図書(課題図書)。

■用紙・字数

- 1.原稿用紙を使用し、縦書きで自筆してください。
- 2.本文2,000字以内(400字詰原稿用紙 5枚以内)
- 3.句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白か所は字数として数えます。
- 4.題名、学校名、氏名は字数に数えません。

■応募作品

- 1.応募は日本語で書かれた作品に限ります。
- 2.応募は自由読書、課題読書それぞれに一人1編ずつ応募できます。
- 3.応募は個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。他の類似コンクールとの二重応募は認めません。
- 4.入賞・入選作品は理由を問わず返却しません。
- 5.入賞・入選作品の著作権、著作権は主催者に帰属します。

■提出先 瀬木学園図書館

■提出日 令和3年9月7日(火)

■表彰 優秀作品は表彰します(賞品あり)



課題図書



『水を縫う』

寺地はるな著 (913.6/テラ)

「男なのに」刺繍が好きな高1の弟。「女なのに」かわいいものが苦手な姉。「親らしく」なれない父と母…。普通とされていること、常識とされていることをもう一度問い直す、すべての人に贈る希望の物語。



『兄の名はジェシカ』

ジョン・ポイン著 (933.7/ポイ)

14歳のサムヒーローは兄だった。その兄が家族に向かって自分は「トランスジェンダー」だと告白した。閣僚の母親はうろたえてしまい…。性の問題が、誠実に、ときにはコミカルに描かれている爽やかな青春小説。



『科学者になりたいたい君へ』

佐藤勝彦著 (407/サ)

宇宙の果て、生命の謎、コンピュータなど、サイエンスに関心を抱き、研究職を目指す人へ、日本の科学研究を牽引した著者がその扉を開きます。



特別貸出期間実施中

今年も暑い夏が来ました。涼しい部屋でゆったり読書はいかがですか?

7月はたくさんの方が入りました。裏面の「新着本案内」に載せることができなかつた本もあります。図書館に足を運んでください。

今年度は東校舎で工事があり、開館日が少なくなることが予想されるため、貸出冊数が増えました。たくさん本を借りてください。

◇貸出冊数…ひとり10冊まで

◇返却日…9月7日(火)

◇閉館日…8月7~16日、25日、土日、祝日

◇開館時間…9:00~17:00

※開館日は変更になる場合があります。



図書館クイズ 第2問

今年、東海地方では5月16日に梅雨入りをしました。気象庁によりますと、平年より21日早く、1951年の統計開始以降で2番目の早さで梅雨入りをしたそうです。

梅雨は、冷たい風を吹き出す高気圧と暖かく湿った風を吹き出す高気圧が日本列島の上空でせめぎあうことが要因で発生します。行き場を失った二つの風は上昇気流となり、広範囲に雨雲を発生させることで梅雨となります。

それでは、ここで問題です。冷たい風を吹き出す高気圧と暖かく湿った風を吹き出す高気圧、それぞれの名称は何でしょうか?必ず図書館の資料を使って教えてください。

☆豆知識☆

○東海地方の統計開始以降で一番早い梅雨入りは、1963年の5月4日です。

○東海地方の平均の梅雨入りは6月6日で、梅雨明けは7月19日です。

※第2問の解答提出期限は、9月30日(木)です。解答用紙は、図書館カウンターに用意してあります。不明な点は図書館員におたねください。

※第1問の答えは「第11回ベルリン大会」です。

